

News Release



2020年7月1日

お客様各位

株式会社名門大洋フェリー
代表取締役社長 野口 恭広

船内の抗ウイルス・抗菌加工の実施について

大阪南港～北九州・新門司港間でフェリーを運航する株式会社名門大洋フェリー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：野口 恭広）では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、定期的に船内を消毒し、空気循環を行うなど、お客様に安心してご乗船頂けるよう様々な取り組みを進めています。

これらの取り組みに加え、本年6月25日より順次、弊社が保有の全船舶に抗ウイルス・抗菌加工を実施致します。

記

1. 取り組みの概要

特定のウイルスや細菌を持続的に減少・抑制させる無機溶剤を、船内でお客様が手を触れられる箇所（壁、手すり、エレベータのボタン）を始め、客室内、レストランのテーブル、椅子など、船内全体に抗ウイルス・抗菌剤を噴霧することにより耐久性の高いコーティング加工を行います。

使用液剤は、開発・製造 株式会社YOOコーポレーション。施工会社は、リボン・テクノス株式会社。

2. 対象船舶及び区画

全船舶（4隻）※ブリッジ、乗組員居住区を含む全区画

3. 実施時期

2020年7月22日完了（予定）

4. 確認されている効果

（1）抗ウイルス作用

- ・インフルエンザウイルス（エンベロープあり）
- ・ネコカリシウイルス（ノロウイルス代替）

（2）抗菌作用

- ・大腸菌
- ・黄色ブドウ球菌
- ・レジオネラ菌

(3) 消臭作用

- ・硫化水素
- ・アセトアルデヒド
- ・ホルムアルデヒド
- ・アンモニア

5. SIAAマークの取得

本抗ウイルス・抗菌加工はSIAAの安全性基準に適合しており、SIAAマークを取得すべく申請を予定しています。

※SIAAとは

SIAA（一般社団法人 抗菌製品技術協議会）は経済産業省のガイドラインに沿って運営され、適正で安心できる抗ウイルス・抗菌・防カビ加工製品の普及を目的とし、メーカー・試験機関が集まってできた団体です。SIAAマークはSIAAガイドラインで品質管理、情報公開された製品に表示されています。

6. その他

- ・抗ウイルス・抗菌加工済みのステッカーを掲出します。
- ・この抗ウイルス・抗菌剤が人体や環境に与える影響はありません。

7. ご参考

現在、新型コロナウイルス感染拡大を防止するために、弊社がターミナル及び船内で実施している取り組み

- ・すべてのお客様の乗船前の体温測定
- ・船内、ターミナル従業員の健康チェック、体温測定、マスク着用
- ・船内の空調管理
- ・定期的な船内の消毒
- ・ソーシャルディスタンスの確保（客室営業定員の縮減）
- ・現在休業中の船内バイキングレストランの再開（2020年7月15日(水)より）

※お料理の小分けラップ掛け・レストラン定員の縮減

以上